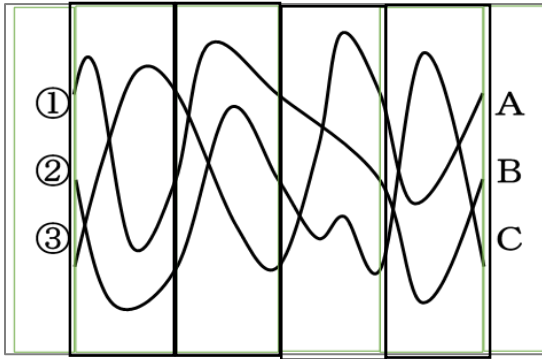


# アマダくじで図形マジック

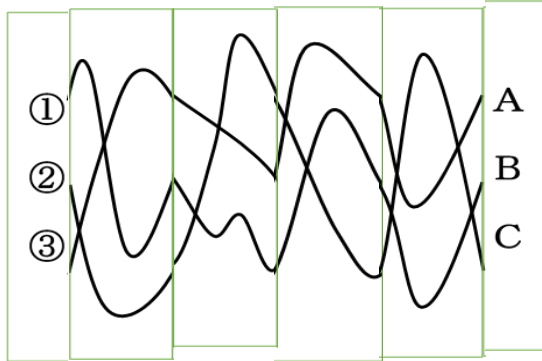
青森・野呂茂樹

\*\*\*\*\*

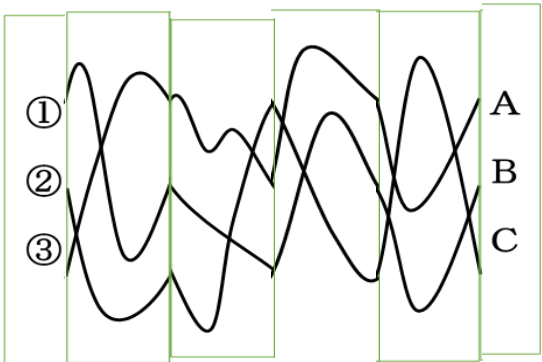
① 下のアマダくじは、①-B、②-C、  
③-A のペアになっています。



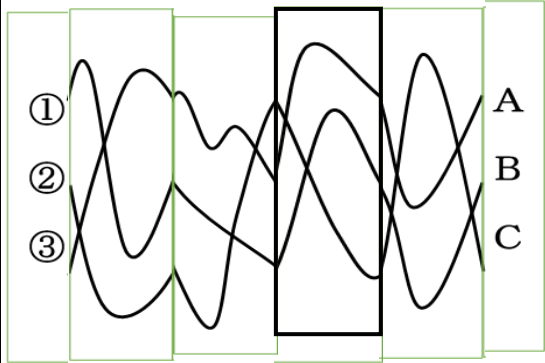
② カードの順序を変えても、同じ組み合わせです。



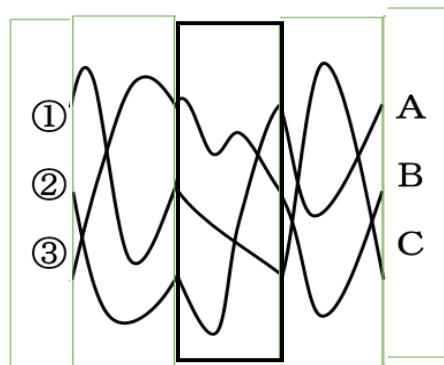
③ 何枚かの向き（天地）を変えても、同じ組み合わせです。

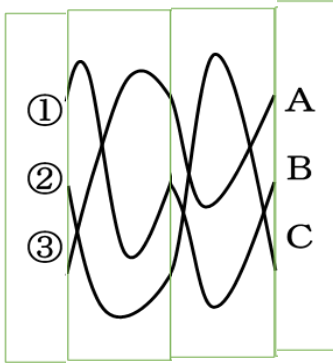


④ □のカードを取り除くと、組み合わせは変わります。

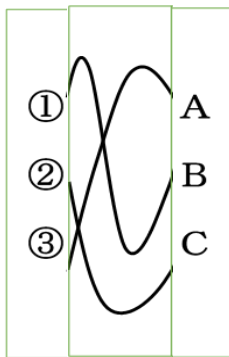
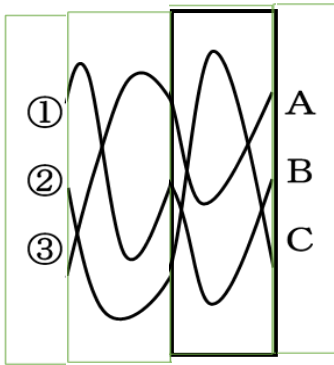


⑤ さらに、□のカードを取り除くと、組み合わせは元に戻ります。



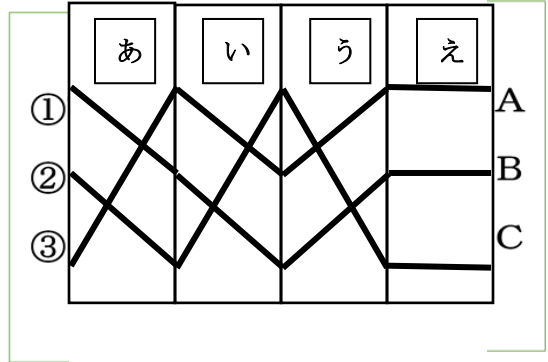


⑦ さらに、□のカードを取り除いても、組み合わせは元のままです。

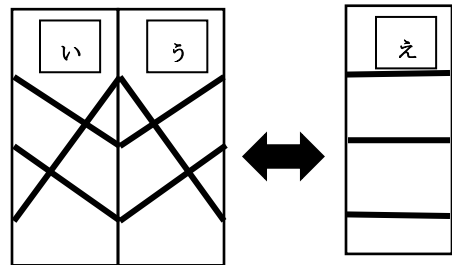


**解説】**

① カードは、次のつなぎ方を曲線化したものです。

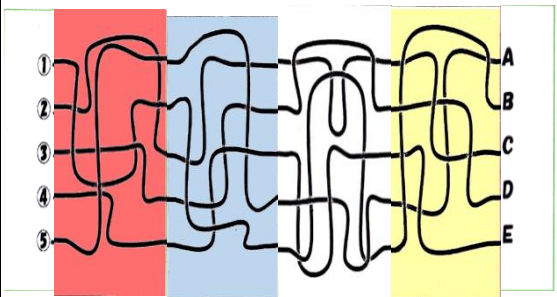


- ② あが組み合わせを決めるカードです。
- ③ カードが並ぶ順序を変えても、あで決めた組み合わせは変わりません。
- ④ カードの上下（天地）を変えても、あで決めた組み合わせは変わりません。
- ⑤ い+う、または、えは組み合わせを保持する役目をしています（あといが同じ図形になっているのは偶然です）。



\*線の描き方：どのカードも、“他と交わらない線がない”か、“すべて交わらない”かがポイントのようです。

**【発展】**



\* 動画

<https://youtu.be/SBQ7IQURlIM>